

星をもとめて

■出席者

福井寶信<東亜天文学会理事・月面観測課長>・浮田侑<バンドー化学開発部長>・河野健三<明石市立天文科学館学芸係長>

★星との出会い

福井 私と星との出会いは昭和五年の夏のことです。「子供の科学」という子供向けの雑誌が9月号で天文特集をやって、たちまちそのとりこになってしまった(笑)

星が好きになる人というのは第一にSF的なものに魅かれる人、第二に銀の砂をまいたようなあまりの星空の美しさに魅かれた人、第三に望遠鏡をのぞかされてピンときた人、それに模型マニアで望遠鏡を何度も作って星が好きになる人などいろんなタイプがありますね。また天体の神話に魅かれた人もあるでしょう。私は機械屋で今設計をやっていますが、まず作ることから入った方です。今はのぞき屋です。言葉はよくないけど(笑)

浮田 私は中学生の後半の頃から星座の物語に興味をもつようになりましてね。日本では野尻抱影さん、つまり先日亡くなられた大仏次郎さんのお兄さんにあたるかたで、英文学から出版されて天文学をされたかたですが、この野尻さんの書かれた本をずい分読みました。それに福井さんのおっしゃった「子供の科学」もよく読んで興味をもつようになりましたね。そのうち自分で望遠鏡を作つてのぞくようになりました。



「私はのぞき屋なんです」

福井実信さん

を読んでてスバルだとわかったのですが、やはり野尻先生の本はいろんな点でずい分啓蒙されますね。

福井 野尻先生の本で天文が好きになったという人は天文人口の三分の一以上はあるでしょうね。

昔、神戸に東亜天文学会の神戸支部というのがあって、その中に神田さんという方がおられて「天文落第者」というお話をいつかされましたね。

天文をやりますと、一年か二年、バアーと燃えてすぐやめちゃう人がいるんです。長くて四、五年でそれが天文卒業者だそうなんです。が、やっては落第し、やっては落第して齢五十年になったのが私なんです(笑)

河野 私が星が好きになったのは小学校の一、二年の頃だったと思います。私、家が高砂なんです。その頃は星が非常によく見えてまして、家から風呂屋への行き帰りの途中空を見て秋のスバル星に気がついたんです。野尻先生の



「私は天文落第者で……」

浮田 脩さん

福井 私はないですね。ほうき星さがしというのは大変なんです。統計的には二〇〇〇時間に一個見つかるぐらいですから、ねばりと時間が要り

福井 私も中学三年の時に学校で「星の会」というのができて夢中になった。中学四年から高校に入ると天文部なんかをつくりました。

福井 私も中学三年の時に学校で「星の会」というのができて夢中になった。中学四年から高校に入ると天文部なんかをつくりました。

福井 私も中学三年の時に学校で「星の会」というのができて夢中になった。中学四年から高校に入ると天文部なんかをつくりました。

福井 私はないですね。ほうき星さがしというのは大変なんです。統計的には二〇〇〇時間に一個見つかるぐらいですから、ねばりと時間が要り

ます。二〇〇〇時間といっても明け方と日没後で、しかもお月さまがふくらんできたり、空が明るくなってきたりするとダメ。光害があるとダメ、というふうにいる条件がそろわないといけない。運がよければ次々と見つかりますが、いつもそうはいかない(笑) 眠る時間もけずらないといけないのでサラリーマンではとても(笑)

私はのぞき屋といっても惑星、とくに月だとか火星のように高倍率でうんと拡大して見る趣味ですから、低倍率で明るい視野の中に明るいほうき星をさがすというのはあまりやらないんです。私も二〇〇時間ぐらいはやっただけですがダメでした。FUKUI, SCOM ETが見つかって世界中に名がひろがれば嬉しいんですが(笑)

一番おもしろいのは火星の観測です。火星は今年も八月に接近するんですが、四季のシーズンが変わりますからそれを一生のテーマとしてやるんです。接近ごとに季節が違ってくるからオールシーズンを見るには一生かけないといけない。月もデコボコしておもしろいんですが、不変の世界のようです。それにアポロが写真をとってきたりすると幻滅しちゃ(笑) やっぱり変化のあるのは火星ですね。ただ、これも宇宙ロケットが火星へ行って素晴らしい写真

を撮ってきてるんです。南米の未開地なんかよりはずっとよくわかるようになりましてので、もうのぞいて見る天文学というのはそろそろ終りじゃないかという気がしますね。

望遠鏡で天体を見るといのは分界能というのがありまして、目の検査と同じように二つの物を二つに見分けることですが、分解能というのはメインのレンズの直径に比例してくるわけですから大きい方がいいんです。でもあまり大



「宇宙人はいるかも……」

河野健三さん

こから大阪の通天閣のネオンの字なんかちゃんと読めます。針伏山の下のホテルなんかで飲んでると、コップにビールがどこまで入ってるか、酒盃にどれくらい入ってるかわかつちやう(笑)

河野 私は望遠鏡を使わない天文なんです。まず

きすぎると空気の揺れが入ってくる。私のは二五センチですが、普通アマチュアでは十五センチから二十センチぐらいでしょうね。かなりふんばつして四〇センチぐらいでしょう。

河野 以前は十五センチぐらいが最大だったんですが、今では二五センチのもってますね。

福井 戦前は十センチといえれば日本であの人と、あの人というぐら

いだったんですけどね。

——二五センチでどのくらいまで見えるんですか？

河野 荒っぽく言えば、月の表面なら東京駅の赤レンガのポロぐらいいには見えますね。見えるというのは分解能でかかってくるという意味ですよ。たとえば今夜月を見て、ここに夕べはなかったが今はあるという『存在』がわかるということですよ。

たとえば私の家は摩耶ケーブル下の、神戸高校の近くですが、そこから大阪の通天閣のネオンの字なんかちゃんと読めます。針伏山の下のホテルなんかで飲んでると、コップにビールがどこまで入ってるか、酒盃にどれくらい入ってるかわかつちやう(笑)

特に流星の多い時期があって、

八月のお盆の頃は大変多く、一時間に五〇個から六〇個ぐらいは見

えますね。その次に多いのが十二月の十三、十四日というふうにしたい日が決まっています。流星の観察は望遠鏡なしで手軽にできますからやってみるとおもしろいですね。一定時間、たとえば一時間なら一時間空を見上げてまして、流星の数を数えるんです。それに写真を撮ってみるのもおもしろいですよ。ASA100で写しますとかなり写りますから。

★星を知らない現代っ子たち

しかし、最近星に親しむ機会というのが少なくなりましたね。福井 都市では光害のために星が見えなくなつたということもありますね。「星空を守る会」というのもできて、ジャコビニ流星群が現れる時にはネオンやサーチライトを消そうということでも全国的に消したわけです。結局曇つたり、飛ばなかつたりしましたがね。今後ともそういうことをやっていかないと都市では星空を見れなくなりますが、神戸はまだいい方です。ネオンも三宮から神戸にかけて集中している程度で東灘の方に行けばもうないし、須摩から西もない。六甲山に十五分で登ればまたよく見える。

河野 私はプラネタリウムで仕事をしているんですが、阪神間の学

校の子供たちというのは星を知らないんですね。以外ですよ。

以前でしたらプラネタリウムのドームの中が暗くなり、一番星、二番星と見えてくると何ともいえない感嘆の反響が聞こえてきたんです。ところが大阪の街の真中の子供たちが来た場合はおとなしいのかわかりませんが、今までは違った反響があるんです。何かキョトンとしてるんです。あれ、何だろう？」というわけです。

「あれは星ですよ」というと、あ「あそうか」というざわめきがでてくるんです。ここ四、五年でずいぶん変わってきたようですね。

浮田 うちの子供なんか、夕方の一番星や二番星がでる頃はテレビみてます(笑)星よりも怪獣をね(笑)

河野 七夕祭という習慣も家庭ではなくなってきましたね。

浮田 私は朝霧の団地に住んでますが、七夕の飾りつけなんかはほとんどみられませんね。端午の節

句の鯉のぼりはまだ見られるんですけど。

仙台の七夕祭りは有名ですけどあれは星不在のお祭りだしね(笑)

河野 私達の小さい頃は家の前で将棋を出して、そこで星を見たり花火をしたりしてましたが、今の子供たちにはそういう思い出がないですね。

浮田 団地に住んでますとせいぜいペランダに出て「今日は暑いなあ」なんて言うぐらいでね(笑)

福井 私も仕事をやってますと、

学生時代のように毎日望遠鏡で星を見るというわけにはいきませんが、望遠鏡で星を見た楽しさというのは実際に見た人でないと言えないですよ。真暗な宇宙に浮かんだ明かるい星のコントラストとか木星のレッドスポット(赤点)がポツと見えたり、火星でも運河と称する緑のベルト地帯だとか、

砂漠地帯の赤色だとか、北極や南極の真白な部分とか、そういう美しいものを見た感動は一生忘れられ

れませんね。

それから「望遠鏡で月のデコボコのあばたを見たら一生忘れられない」と誰かの本に書いてありました。コボコボのすこいやつを見た時の印象は強烈ですよ。

田舎にいて天の川の美しさをもても本当に宇宙の神秘に打たれますね。

河野 星座は季節によっても時間によってもどんどん変わりますが、一度おぼえてしまえばなかなか忘れないものです。それにおぼえた時の嬉しさは言葉に表現できない

浮田 野尻さんが書いておられましたが、夏の終りの明け方になると真冬の星がでてくるのがとてもなつかしい感じですね。久しぶりに会った友達という感じがしますよ(笑)

河野 夏の星というのは夏の夕方に見える星のことをいうわけです朝になると冬の夕方に見える星



網状星雲の細部(ウィルソン山天文台)。
天女の羽衣のようにみえる。

がでてくるんです。冬の星というのは冬の夕方に見える星のことをいうわけですが、時間がたつとしいに星の位置が違ってきて夏の夕方見える星が冬の朝に出てくるわけです。だから一晩ずつと起きて夏に冬の星を見るとか、冬に夏の星をみると大変なつかしい感じがするんです。

浮田 戦後に出た本で、野尻抱影さんと俳人の山口雪子さんが一月から十二月まで各月ごとに野尻さんの随想と山口さんの句をくみ合わせた本で「星恋」というのがあるんですが、この中に山口さんの楽しい句がたくさんあるんです。その一つに、

「オリオンが 出て大いなる 晩夏かな」

というのがあります。オリオンというのは冬の典型的な星座ですが、オリオンが出てくる頃というのは非常に大らかな星座なんです。その感じがとつてもよく出てるって野尻さんがほめておられます。

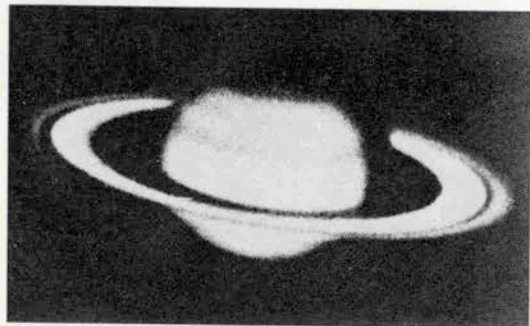
★宇宙人はいるのだ！

福井 今日の朝日新聞(6月21日)に、宇宙には我々地球人のような生物が存在する可能性が決ったという記事が出てましたね。

浮田 隕石というのは地球の外か

ら来た物ですから、その中にも人間と同じ生命現象を有する痕跡があれば地球以外の星にも生物が存在することになりますね。この新聞見ますと核酸からペリミジンが出てきたとありますね。核酸というのは生命現象に密接な関係があるんです。

河野 今度アメリカが計画していますが、ロケットを火星に降ろし



土星(スライファー・ローエル夫文台)土星の環は水の小さいかけらがたくさん集まって土星のまわりをまわっている姿だといわれている。

える方がずっと楽しい(笑)
河野 恒星のうちの十分の一が惑星系をもっているというんです。惑星ができたのも、太陽ができたのも同じような条件でできていくわけですね。だからこれと同じような条件ででき上った星というのはたくさんあるわけです。銀河系の中だけで一千五〇〇億の星があるとしますと、その十分の一とすると百五十億。百五十億の星に

惑星があり、そのまた十分の一に生物が発生しそうな条件があるとするとこれが十五億。この十分の一に現に生物が発生しているとすると一億五千万。これが高等な生物に進化していくにはあと時間さえあればいい。そう考えておればかなり可能性はありますし、しかも銀河系だけでなく他の星の集団もたくさんあるわけですから、そこにもやはり同じような可能性はあるわけです。

浮田 空飛ぶ円盤もあると考えた方が楽しいですね。この前明石で見たという人もありましたし(笑)
河野 私は、空飛ぶ円盤というのはどうも錯覚が多いように思うんですよ。宇宙には生物が住んでいる星というのはたくさんあると思えますが、それが地球へくる確率というのはほとんどゼロに近いんじゃないですか。

福井 月へ行くんだってアメリカ



▲大熊座の渦巻星雲（パロマ山天文台）

える理論らしい
（笑）

福井 しかし、今の段階では月に行くのがやっとなので、まあ火星に行つて帰つてくればいい方でしょうね。あるウルトラスーパーのようなものが一億

が国が傾くぐらいの金をかけてや
つてゐるんですから、ヒョイと地球
へやつてきて金髪の美人と握手し
たなんて小説もありましたが、ど
うもね（笑）

私疑問に思うのは、地球にくる
のがみな円盤だということなんで
す。これは棒状の乗物だったって
かまわないのに、どうしてみな円
盤だけなのかってことですよ。

浮田 京大の物理を出られた清家
という人の本を読みますと「光よ
り速く走る法」というのがありま
して、あの人は今四国で空飛ぶ円
盤をつくつてゐるんですよ。イギリ
スにも一人そういう人がいます
ね。今お金がないんでポツポツや
つとるんだということですが、そ
のうち飛ばすそうなんです（笑）
超相対性理論というやつです。ア
インシュタインの理論をさらに超

つついてゐる惑星があるときま
すね。その中に地球の人間の一億倍
ぐらいのアピリティと物質とエネ
ルギーをコントロールできる生物
がおりますと、そいつは来ますで
しょうね。しかしその場合なぜ円
盤でなければ来ないかということ
ですよ（笑）円

盤しか解決法が
ないんなら仕方
ないですけど、
全宇宙からみて
円盤が唯一の解
決法かというの
がわからない。

空飛ぶ円盤は
まゆつばものと
しても、今年の
年末にはあつと
驚くぐらい大き
なほうき星が現

▼ハレー彗星（ウィルソン山天文台1910年6月5日撮影）



われるようですが、これは本当ら
しいですね。

河野 本当です。コホーテックス
という人が見つけた「コホーテッ
クス彗星」で、年末から年始にか
けて見られるんです。

福井 十月頃には双眼鏡で見られ
るようになって、十一月には肉眼
でもみえるようになるでしょう。

河野 年末は明け方で、正月頃は
夕方の西の空に見えるはずですよ。

福井 このコホーテックス彗星は
またと見られないような素晴らしい
流れ星になるということですから
楽しみですね。読者のみなさんに
もぜひ見ていただきたいもので
す。

〈竹葉亭にて〉

耳をすませて！ ホラ
もう 秋のけはいが…

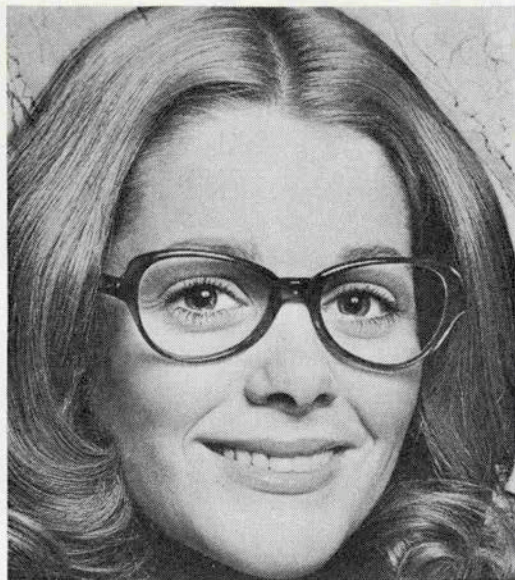


婦人帽子

マキシン

マキシンの帽子のおもとは全国有名百貨店でどうぞ
神戸・トアロード 東京・銀座3-2
TEL(078)331-6711~3 TEL (03) 535-5041

この晴れやかさは
秘かな自信？

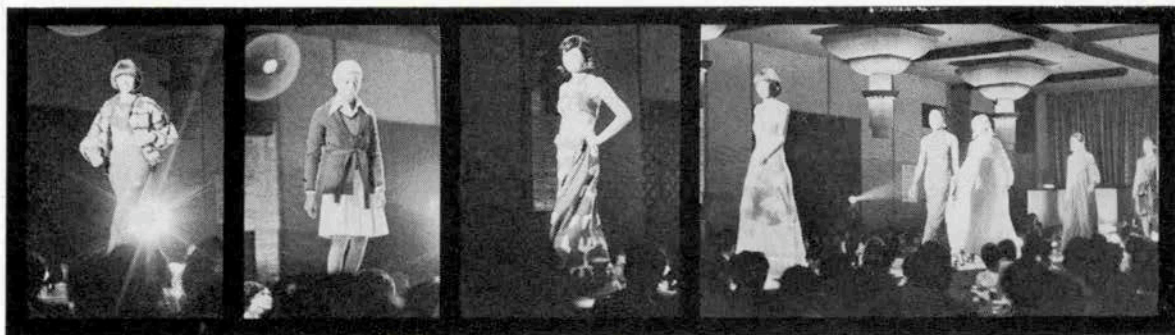


顕微鏡・天体望遠鏡・航海計器・光学器一般

服部メガネ店

神戸・大丸前 TEL331-1123

●ふあっしょん すぽっと
アメリカ・エコロジーファッション
「日米文化交流ファッションショー」より
於/東京ヒルトンホテル



アメリカの風土と伝統の中で、ファッションはどんなふうに着る現代に生きているのか。アメリカ人の生活を服装文化の交流によってお互いに知り合おうという「日米文化交流ファッションショー」が、六月二十三日夜、東京ヒルトンホテルで約六百人の日本のファッションにたずさわる人々を集めて開かれた。主催は、ファッション産業界で働く女性専門家たちの集まりで「ザ・ファッション・グループ東京」。会員の鯨岡美子さんが、今こそ日本の服装文化の交流が必要と、商売ぬきの姿勢でニューヨーク本部と共同で開いたもの。

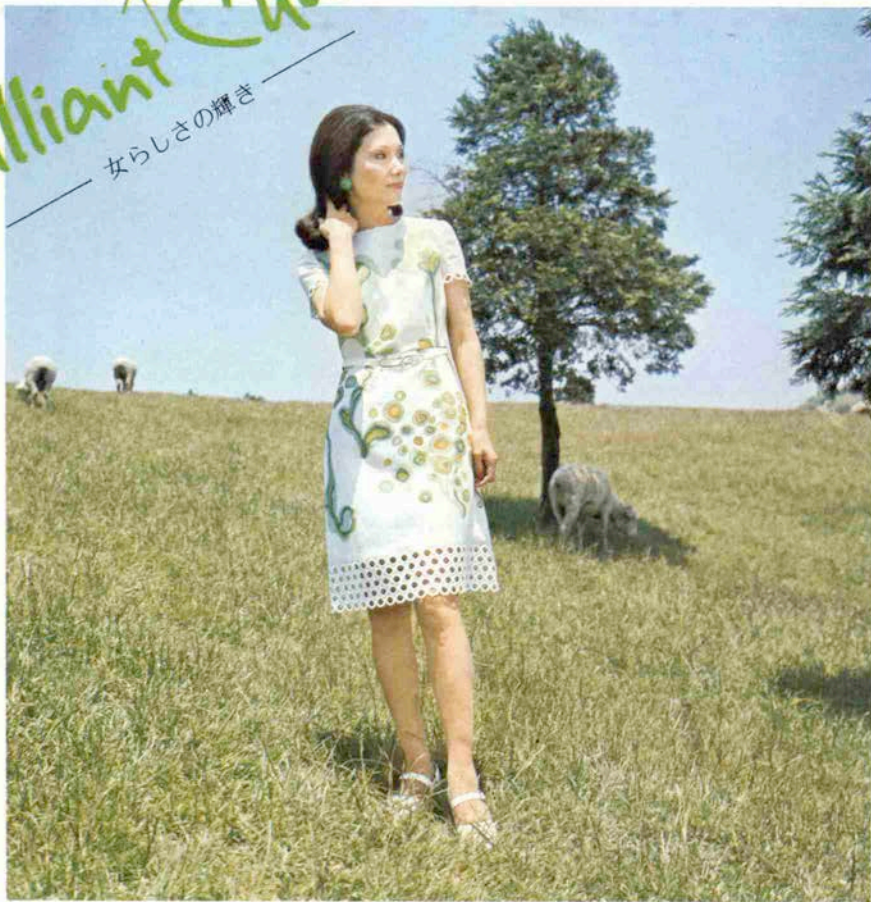
会場には、デザイナーの三宅一生、石津謙介、中村乃武夫、諸岡美津子、ルリ落合さんらの姿がみられ、神戸からは、会員の福富芳美、神戸ドレメ院長、坂野惇子、アメリカ副社長、VさんをはじめK・F・Aのメンバーなど、神戸ファッション産業界の人々がファッションナブルな装いで姿をみせ、パーティの会場風景も興味深いもの。

特にアメリカ側のスピーチでは「ファッション産業のなかには、商品がパッケージだらけのものが多く公害の一因にもなっているので、要因を作る会社は樹を植えるとか。また、ファッションという、いらぬものを買うとか、そのかという考え方があがるがむしろ、さもの文化」というように考え方をあらためるべきじゃないか」という言葉が印象に残った。

ショーは、ニューヨーク本部の会員によって選ばれた八十点の服で、インディアンやエスキモーなど伝統から生れた刺しゅうや毛皮の民芸的な服、西部や南部ハワイなど各地の風土から生れたギンガムやムームなどの環境の服、また、ベニーズやシザースなど街の小売店がだす量産既製服、ニューヨークのデパートの服、手づくり服ホームソーイングのボタンや素材を使った服など巾広く、昼夜の服、若ものから働く女性の服などが、ニットやジャージを主流に、アメリカの風景や生活を写したスライドと共に展開され、「エコロジー・ファッション」の中にアメリカの現代を感じるショーだった。

Brilliant Charm

— 女らしさの輝き —



まばゆい太陽——あなたの女らしさがひとときわ目立つ夏
セリザワブリリアントチャームファッションは
素敵な出来ごとへの誘いです。

EXTEND IMPERIAL FASHION

SERIZAWA

本店—神戸市生田区三宮町3-18

世界の一流品を集めたトア・ロード<クロス>



選びぬかれたBALLYの最新作が豊富に揃っております。



靴と舶来雑貨

クロス

神戸トア・ロードTEL 391-1781(代)

さんちカレディスタウンTEL 391-2562 大阪阪神百貨店TEL 345-1201

この秋……

あなたを女らしくつつむ



婦人服飾とおしゃれ洋品

スギヤ

三宮町3-15 TEL 078(331)3436

六甲店	阪急六甲ファミリーストア内	078(871)2732
東京店	池袋パルコ地下1階	03(987)0567
梅田店	阪急三番街地下1階	06(372)4877
宝塚店	阪急宝塚ファミリーストア内	0797(71)5033
阪急神戸店	阪急百貨店神戸支店1階	078(321)3521
心斎橋店	心斎橋パルコ3階	06(245)1316
芦屋川店	阪急芦屋川ファミリーストア内	0797(31)8193

写真提供 /  WORLD CO. LTD.



まいしょつぷ augo

レンガでふちどった
チャペル窓の連らなり。
夏の陽光が
白いドイツ壁を照らすと
ふあっと優しい光が窓辺に
小さなロマンを運んでくる。



街角の三角形の空間に
ヨーロッパの雰囲気か蘇った。
コーヒー通のマスターが
たてるコーヒーの香りが
最後の仕上げだ。

◀メッカコーヒ（神戸）
設計施工/入船株式会社
担当/高瀬 敏明

いんてりあ ーくろーむ

企画・設計・施工のオールマイティ

入船株式会社 ☎ (078) 851-3191

神戸市灘区友田町5-2-2(グランド六甲ボウル1・2F)

ミュージックルーム

ショールームにミュージックルームを
設けております。個人やグループのレ
ッスン・演奏・録音にご利用ください。

できたてをお口に…



ケーキハウスのケーキは、ドイツの材料と製法で造っておりますので、とろける味で、たいへんあっさりしております。デリケートなケーキですから、高温多湿な日本の気候に耐えるはずがありません。持って帰りたいとおっしゃるお客様に私達はいつも困ってしまいます。本場のケーキはどうぞご来店のうえ、お召し上がり下さいませ。



ケーキハウス



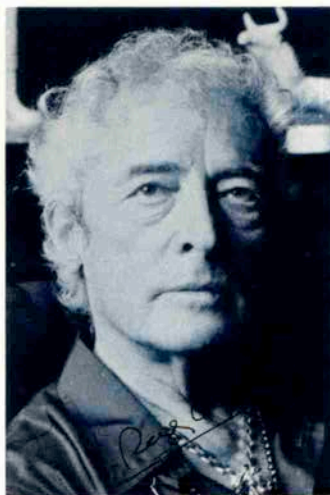
TEL 321-1900

服のいのちの輝きを増す一くつ



☆ 8月のインタビューアー
川上祐岐子さん

婦人くつ最高のエレガンス
ロジェビビエ



1Fをたずねて



DAIMARU, KOBE
電話 (078) 331 8121 (大代)

世界中のベストドレッサーに愛されているフランス・ロジェビビエの靴。エレガンスと、はきここのハーモニイをきわめ続けている彼の作品が並ぶこのコーナー(2F)を、おしゃれ上手な神戸っ子、川上祐岐子さんが訪問。お客さまにとってよい靴もよくない靴も販売員しだいです」という専門次長の森田和吉さんがお相手です。

森田「履きこちはいかがですか？」

川上「すごく足にびったりするんです。足に靴がなじむ……という感じですね」

森田「足を包みこむような快適なフィット感にはどなたも驚かれます。ロジェビビエは『女らしさとはき心地の完璧な結合』とまでいわれてましてね。デザインはもちろんのこと機能性も一〇〇%ご満足頂けるようにしております」

川上「そうですね。デザインは非常に凝っていても不安定でとても歩けないとなると靴ではなくってしましますものね」

森田「靴というものは、服の天井のライトが美しい一階のシューズフロアののちの輝きを増すものでなければならぬので、靴自体のもつ造形美もさることながら、あくまでもコスチュームとのハーモニーを考える絶妙なバランスの感覚が必要ですね。そこにロジェビビエの魅力があらわけてすよ」

川上「選ぶ時のポイントは？」

森田「ファッションと同様に、機能性の上でも要求を満たす本場に美しい線をもつ靴は、履いても美しいですよ。足を細くみせるだけでなく着ている洋服のシルエットを細く長くみせる……靴をワキ役と考えずドレスアップの総まとめと考えて選んでいただければ結構だ



天井のライトが美しい一階のシューズフロア

と思います」

川上「73秋冬のコレクションが発表されていますが、どのような傾向のものが多くですか？」

森田「婦人服のファッション傾向は、一九三〇年代のパリジェンヌスタイルの復活」といわれています。つまりクラシックでエレガントな表現が主流を占めているわけですね。ロジェビビエのテーマも、美しい曲線のカンブレとクラシックで、ロジェビビエの独壇場ともいえる美しいラインはさらに繊細さをきわめて

いるというところです。服装とのコーディネートについては、パンタロンがいぜんとして愛用される反面、スーツやドレスも多くなると見られるため、〈パンタロンにもスカートにも調和するく〉として商品化されているんですよ」

川上「ブーツはどうですか？」

森田「防寒用か、ブーツでなくてはならないコスチューム以外では、ファッションとしてのブーツは表面にでてこないでしょうね」

川上「神戸は通称はきだおれといわれていますが、本当に靴屋さんが多いですね」

森田「店数・品揃えからいっても実に豊富ですね。オリジナル商品を置いているお店から生産面でもケミカルシューズのように量産する工場まではきだおれの面目躍如たるものがありますね」

川上「それだけ見る眼がきびしいのでしょうか？」

森田「ゆとりをもってファッションを楽しむ、本格派の良さを認めていただける方が多いですから、私ども販売員も専門職として、お客さまのご満足がいただけるよう頑張っているんですよ。本当に楽な靴は足が知っていますから、どうフィットするかという判断をお手伝いするのが私どもの使命だと思っていますよ」